



写真 四日市農芸高校の皆さん



写真 相可高校調理クラブの皆さん



写真 ドローン飛行実演

(5) COOL CHOICE の賛同

環境フェア会場で COOL CHOICE の賛同を募った。

賛同数 346 人

(6) アンケートの実施

① 家庭の省エネアンケート

環境フェア会場において、全国統一アンケートである「家庭の省エネアンケート」(資料 1) を行い、環境フェア参加による行動変容調査を行った。

実施日：平成 29 年 12 月 10 日 (日)

アンケート回収枚数：210 枚

CO2 削減量

$$138 \text{ (kg-CO}_2\text{/年/人)} \times 210 \text{ (回答人数)} \times 2/12 \text{ (12 月に開催するので効果は 2 か月分)} \\ = 4.8 \text{ t-CO}_2$$

② 子供を対象としたアンケートの実施

環境フェア会場において、幼児から小学生までの子供を対象としたスタンプラリーを実施し、あわせて地球温暖化対策について 10 項目のアンケート (資料 2) を行った。

実施日：平成 29 年 12 月 10 日 (日)

アンケート回収枚数：188 枚

CO2 削減量

$$138 \text{ (kg-CO}_2\text{/年/人)} \times 188 \text{ (回答人数)} \times 2/12 \text{ (12 月に開催するので効果は 2 か月分)} \\ = 4.3 \text{ t-CO}_2$$

③ エコライフアンケートの実施

環境フェア会場において、エコライフに関する 20 項目のアンケート (資料 3) を行った。

簡易省エネアンケート結果によると、平均光熱費は 21,702 円/月であり、その割合は電気代 (38%)、ガス代 (14%)、灯油代 (6%)、ガソリン代 (42%) となっていた。

省エネの取り組みでは、「買い物袋の持参」、「ゴミの分別ルールへの遵守」、「物を大切に使う」が 90 点を上回っていたが、「風呂の残り水の利用」、「近所への自動車移動を控える」、「エコマーク商品の購入」が 60 点未満と、このあたりが今後の啓発ポイントと考えられる。

実施日：平成 29 年 12 月 10 日 (日)

アンケート回収枚数：56 枚

④ 来場回数アンケート

環境フェア会場で来場回数アンケートを実施したところ、初めての来場者が 42%、2 回目の来場者が 38%、3 回以上の来場者が 20% という結果となった。

実施日：平成 29 年 12 月 10 日 (日)

アンケート回収枚数：238 枚

みえ環境フェア エコライフアンケート集計結果（平成 29 年 12 月 10 日）

■平均光熱費		世帯人数別光熱費(円/月)					
	平均光熱費 (円/月)	1人世帯	2人世帯	3人世帯	4人世帯	5人世帯	6人世帯
電気代	8,189	6500	8900	6205.6	7884.6	9200	8000
都市ガス代	2,783	2500	2208.3	1722.2	1230.8	500	0
LPガス代	3,392	0	2833.3	3027.8	2076.9	1000	0
灯油代	1,314	0	1791.7	433.33	461.54	1200	0
ガソリン代	9,112	4000	9666.7	8888.9	5576.9	8700	3000
合計	21,702	13,000	22,879	17,903	15,577	19,850	11,000

■取り組みチェック

					回答人数(人)			平均点	
					できて いる	半分く らい	できて いない	持って いない・関 係ない	100点 満点換 算
(1)冷蔵庫のドアの開閉は回数を減らす					31	19	5	1	74
(2)台所で節水を心がける					34	19	3	0	78
(3)生ゴミは水分を十分切って出すか、コンポストしている					28	14	8	4	72
(4)電子レンジや冷蔵庫保存はラップを使わず、ふた付き容器を使用する					21	22	11	2	61
(5)使い切る分だけお湯を沸かす					33	17	5	1	76
(6)使っていない部屋の照明はこまめに消す					44	8	4	0	86
(7)テレビは点けっぱなしにせず、見たい番組のときだけ点ける					38	10	8	0	77
(8)冷暖房の設定を控えめにする(冷房は28℃、暖房は20℃が目安)					33	16	5	2	77
(9)物は大切に、長く使うように心がける					44	11	0	1	90
(10)家族で「省エネ」「リサイクル」「環境問題」などの話をする					19	24	10	3	61
(11)シャワーで使用するお湯を少なくするよう気をつける					29	19	6	2	72
(12)お風呂はさめないうちに、家族が続けて入る					32	12	8	4	75
(13)お風呂の残り湯を、洗濯や庭の水やりに利用する					23	7	21	5	56
(14)掃除機をかける前に、まず部屋を片づける					31	14	10	1	70
(15)洗濯は量をまとめて行い、洗濯回数を減らすようにする					36	16	2	2	82
(16)洗剤を適量確認して使用する					39	12	5	0	80
(17)買い物のときは買い物袋を持参する					50	3	2	0	94
(18)エコマーク商品など環境にいい商品を意識的に選んで購入する					17	25	11	2	57
(19)リサイクルや、各自治体の分別収集のルールを守る					48	5	1	0	94
(20)近い所へは徒歩や自転車を使い、自動車の使用はひかえる					20	18	15	2	56
1 台所									72
2 部屋・生活									78
3 風呂・洗面									68
4 掃除洗濯									77
5 買い物・外出									75

■記入世帯数

	合計	1人世帯	2人世帯	3人世帯	4人世帯	5人世帯	6人世帯
世帯数	56	2	12	18	13	10	1

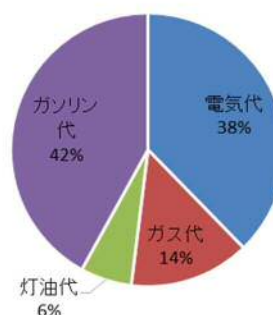
■オール電化世帯

オール電化世帯	16
ガス併用世帯	40

■都市部郊外別

都市部	31
郊外	23

平均光熱費の割合



3 推進員研修会の開催

本事業において、推進員の研修会を2回実施した。概要は次のとおりである。

(1) 第1回推進員研修会

開催日：平成29年9月11日（月）

開催場所：一般財団法人三重県環境保全事業団2F大会議室

講師：鈴木靖文氏（ひのでやエコライフ研究所）

演題：「省エネの先進情報」と「省エネ相談体験」について

出席者：30名

概要：

① 最近の異常気象

温暖化は停滞したといわれたこともあったが、この数年は急激に上昇している。海水温の上昇が顕著⇒東北・北海道への台風上陸、サンゴの白化。

② パリ協定の締結と最近動向

パリ協定は190カ国以上の国と地域が署名。アメリカは新しい発電所を作るより、省エネの方がもうかる（経済効率が高い）という方向。

日本の削減目標は26%、家庭部門は40%。家庭部門は国民運動や機器の省エネ、住宅の省エネルギー管理の徹底（HEMS）。電力自由化（まだ、高くても再エネだけを選択できる場所は少ない）。排出量取引、カーボンオフセット。

③ 新しい省エネのネタ

LED：最近1～2年で発光効率の上昇著しい。（寿命2万時間⇒4万時間等、より明るく）

冷蔵庫：測定基準が変わった

テレビ：2006年当時より省エネ性能が向上。4K、3Dは電力消費大。明るさの調整必要⇒省エネモードに。デッキは「すぐ録れるモード」を解除。

エアコン：2004年時より若干向上

エネファーム：固体触媒式（SOFC）の効率は45～65%、発電所よりいい。

給湯は最もCO2を排出。シャワー1回分でテレビ300台分のCO2。エネファームが普及するまでの間は当面、エコジョーズ等潜熱回収式（古いのも販売されているので注意必要）

住宅の断熱（ZEHネット・ゼロ・エネルギーハウス、ゼッチという）。

④ 伝え方の実習

対面式が重要（全員への話は心に響かない、あなた個人に伝えることが大事）。

100のうち1つでも2つでも実行してもらえればよいというつもりで。





写真 パワーポイントを用いた講演の状況



写真 推進員からの発表



写真 グループワーキング

(2) 第2回推進員研修会（中部ブロック合同推進員研修会）

開催日：平成 29 年 10 月 22 日（日）23 日（月）

開催場所：ウインク愛知 1201 会議室

出席者：三重県推進員 2 名、三重県センター事務局 1 名 計 3 名

概要：

① スケジュール及び内容

	時 間	項 目
22 日 (日)	14:00	開会のあいさつ・オリエンテーション
	14:10	話題提供 1：我が国の地球温暖化対策計画と市民の役割
	14:30	グループ分け（5 グループ）アイスブレイク
	14:45	活動事例紹介グループ交流
	16:00	WS1:市民活動におけるクールチョイスを考える
	17:00	1 日目終了
	18:00	情報交換会
23 日 (月)	9:30	講演：パリ協定から見た地球温暖化対策のありかた
	10:40	話題提供 2：温暖化防止活動のモチベーション up のために
	11:00	WS2:クールチョイスを市民に促すための取組みを考える
	12:00	昼食
	13:00	グループごとの発表
	14:20	講評
	14:25	閉会のあいさつ
	14:30	記念撮影・推進員解散
	14:35	事務局・各県センター打合せ
	15:30	解散

② 実施状況





4 日常生活に関する温室効果ガスの排出の抑制等のための照会・相談・助言業務

(1) 照会・相談・助言業務

三重県センターでは、各種イベント出展時や電話等により県民からの照会・相談を受け付けており、適切な助言等を行っている。

交付決定日から平成 30 年 2 月末までの相談件数は表－6 のとおりである。

表－6 照会・相談・助言業務

相 談 の 内 容	相談者の属性	対 応 状 況	延べ人数
温室効果ガス・節電の対策等、出前講座の実施について（依頼・実施に伴う支援・教材提供等）、イベント出展について（依頼・実施に伴う支援・教材提供等）、その他啓発機材の提供・貸出、広報依頼等に関する こと	県民・企業・学校・行政職員等	助言、資料・パンフレット等の提供、講師の派遣、教材の提供等	644 人

(2) 各種イベント時の簡易省エネ相談業務

三重県センターでは、各種のイベント出展時に推進員による簡易省エネアンケート（「エコライフチェック」）を用いた省エネ診断・助言業務を実施した。

会場では、来場者によるアンケート（資料 3）の回答をもとに、省エネアドバイザーである推進員が対話方式で回答者の省エネ指導・啓発を行い、家庭の実態に即して適切な助言を行った。



5 COOL CHOICE の賛同（含む環境フェア）

イベントや出前講座等で COOL CHOICE の賛同を募った。

賛同数 3,617 人

イベントや出前講座等で COOL CHOICE の賛同数 375 人

環境フェアの COOL CHOICE 賛同数 346 人

団体 21 社の COOL CHOICE 賛同数 2,896 人

6 アンケートの実施

（１）家庭の省エネアンケートの結果

全国統一アンケートである「家庭の省エネアンケート」（資料１）を行い、行動変容調査を行った。平成 29 年 6 月から平成 30 年 2 月末までの実施件数は 439 件（除く環境フェア）で CO₂ の削減量は約 20.2t であった。

$$138 \text{ (kg-CO}_2\text{/年/人)} \times 439 \text{ (回答人数)} \times 4/12 \text{ (平均で効果を 4 か月分と想定)} \\ = 20.2 \text{ t-CO}_2$$

（２）子供を対象としたアンケートの結果

出前講座等の際に、幼児から小学生までの子供を対象とした地球温暖化対策について 10 項目のアンケート（資料４）を行った。平成 29 年 6 月から平成 30 年 2 月末までの実施件数は 2,067 件（除く環境フェア）で CO₂ の削減量は約 95.1t であった。

$$138 \text{ (kg-CO}_2\text{/年/人)} \times 2,067 \text{ (回答人数)} \times 4/12 \text{ (平均で効果を 4 か月分と想定)} \\ = 95.1 \text{ t-CO}_2$$

（３）エコライフアンケートの結果

① エコライフアンケートの概要

エコライフのアンケート（資料３）を実施しており、平成 29 年 6 月から平成 30 年 2 月末までの実施件数は 374 件（除く環境フェア）であった。

アンケート結果によると、平均光熱費は 28,735 円/月であり、その割合は電気代（34%）、ガス代（21%）、灯油代（9%）、ガソリン代（36%）となっていた。

また、この結果を昨年度実施したアンケート結果と比較すると、平均光熱費に占める電気代は（33%⇒34%）、ガス代は（22%⇒21%）、灯油代は（8%⇒9%）、ガソリン代は（37%⇒36%）となっている。

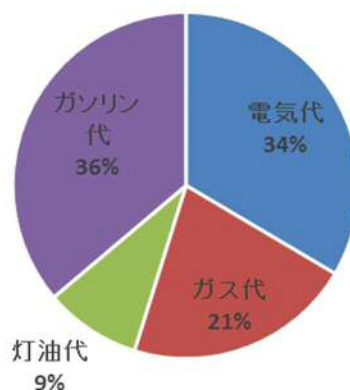
一方、省エネの取り組みでは、部屋・生活、掃除洗濯、買い物外出の得点が 70 点を上回っていたが、台所、風呂・洗面は 70 点を下回っており、このあたりが今後の啓発ポイントと考えられる。

本アンケートは、イベント等で行っている簡易の省エネアンケートであり、来場者に会場でアンケートに回答してもらい、その場で結果をグラフ化して、推進員が問題点等を指摘しながら対話形式で啓発・指導を行うシステムのため、省エネ・温暖化対策の啓発方法として非常に有効なツールであり、今後も継続していく方針である。

② エコライフアンケート集計結果（平成 29 年 6 月～平成 30 年 2 月） 延べ件数 374 件

■平均光熱費							
	平均光熱費 (円/月)	世帯人数別光熱費(円/月)					
		1人世帯	2人世帯	3人世帯	4人世帯	5人世帯	6人世帯
電気代	9,628	4919.86	6787.37	9219.44	10225.9	12100	9777.78
都市ガス代	5,635	1003	879.474	1393.06	1451.85	925	166.667
LPガス代	6,613	1692.86	2864.21	2368.06	2492.59	2275	6555.56
灯油代	2,590	500	1825.79	731.944	742.222	1192.5	1422.22
ガソリン代	10,393	2657.14	6523.16	9466.67	11540.7	9375	11666.7
合計	28,735	9,425	17,008	21,299	24,481	24,268	26,228
■取り組みチェック							
			回答人数(人)				平均点 100点満 点換算
			できている	半分くらい	できていない	持っていない・関係ない	
(1)冷蔵庫のドアの開閉は回数を減らす			129	179	64	2	59
(2)台所で節水を心がける			169	157	48	0	66
(3)生ゴミは水分を十分切って出すか、コンポストしている			184	116	59	15	69
(4)電子レンジや冷蔵庫保存はラップを使わず、ふた付き容器を使用する			101	152	110	11	50
(5)使い切る分だけお湯を沸かす			247	84	36	7	79
(6)使っていない部屋の照明はこまめに消す			283	71	18	2	86
(7)テレビは点けっぱなしにせず、見たい番組のときだけ点ける			185	119	65	4	67
(8)冷暖房の設定を控えめにする(冷房は28℃、暖房は20℃が目安)			203	109	57	5	70
(9)物は大切に、長く使うように心がける			247	107	18	2	81
(10)家族で「省エネ」「リサイクル」「環境問題」などの話をする			83	164	122	4	45
(11)シャワーで使用するお湯を少なくするよう気をつける			150	154	63	6	62
(12)お風呂はさめないうちに、家族が続けて入る			199	115	54	6	70
(13)お風呂の残り湯を、洗濯や庭の水やりに利用する			157	62	137	18	55
(14)掃除機をかける前に、まず部屋を片づける			224	113	32	3	76
(15)洗濯は量をまとめて行い、洗濯回数を減らすようにする			230	116	24	4	78
(16)洗剤を適量確認して使用する			253	95	17	8	83
(17)買い物のときは買い物袋を持参する			330	32	10	2	93
(18)エコマーク商品など環境にいい商品を意識的に選んで購入する			91	174	107	2	48
(19)リサイクルや、各自治体の分別収集のルールを守る			323	47	3	1	93
(20)近い所へは徒歩や自転車を使い、自動車の使用はひかえる			136	130	100	8	56
1 台所							65
2 部屋・生活							70
3 風呂・洗面							63
4 掃除洗濯							79
5 買い物・外出							72
■記入世帯数							
	合計	1人世帯	2人世帯	3人世帯	4人世帯	5人世帯	6人世帯
世帯数	374	14	95	72	135	40	18
■オール電化世帯							
	オール電化世帯	115					
	ガス併用世帯	259					
■都市部郊外別							
	都市部	186					
	郊外	157					

平均光熱費の割合



資料 1 家庭の省エネアンケート

記入日：平成 年 月 日

家庭の省エネアンケート

性別： 男 ・ 女 年齢： 歳代 家族の人数： 人 お住まい： 市・町

回答：該当する①～③のいずれか一つに○をつけてください。

使用機器等	番号	ここが 省エネポイント	回答			参考 (1台当り・年間)	
			① 既に 実施している	② 思 う 実 施 し た い	③ こ れ か ら 実 施 す る の は 難 し い	家 計 の お 得 (円)	削 減 CO ₂ (kg)
<p>↓ 機器を使用しているか否かについて、使用している場合は「有」、使用していない場合は「無」に○をつけてください</p>							
冷蔵庫 (有・無)	1	設定温度を強から中にする。				1,360	30.1
	2	ものを詰め込みすぎない。				960	21.3
照明器具 (有・無)	3	白熱電球をLED電球に取り替える。				1,980	43.8
テレビ (有・無)	4	画面は明るすぎないようにする。 (画面の輝度を最適(最大→中)に調節)				600	13.2
エアコン (有・無)	5	夏の冷房時の室温は28℃、 冬の暖房時の室温は20℃を目安に。				1,840	40.6
	6	フィルターを月に1回か2回清掃する。				700	15.6
風呂給湯器 (有・無)	7	入浴は間隔をあけずに。				6,530	87.0
	8	シャワーは不必要に流したままにしない。 (45℃のお湯を流す時間を1分間短縮)				3,190	29.1
電気ポット (有・無)	9	長時間使用しないときはプラグを抜く。				2,360	52.3
電気カーペット (有・無)	10	設定温度は低めにする。				4,090	90.6
石油ファンヒーター (有・無)	11	室温は20℃を目安に。				1,020	25.4
	12	必要な時だけつける。				1,680	41.5
ガスファンヒーター (有・無)	13	室温は20℃を目安に。				1,390	18.6
	14	必要な時だけつける。				2,250	30.7
自動車 (有・無)	15	ふんわりアクセル「eスタート」				13,040	194.0
	16	加速減の少ない運転				4,570	68.0
	17	早めのアクセルオフ				2,820	42.0
<p>今後、地球温暖化防止の取り組みを行っていかうと思いますか。該当する番号に○をつけてください。 (すでに地球温暖化防止の活動に取り組まれている方は、より一層取り組んでいかうと思いますか。)</p> <p>①取り組みたい ②どちらかといえば取り組みたい ③あまり取り組みたいとは思わない ④取り組みたいとは思わない</p> <p>理由等</p>							

スタンプラリー

小学生まで

実施日：平成29年12月10日

7	19	33	40
47	53	L-4	



☆どれかに○をつけてね！

アンケート	そうしたい	できるだけ したい	むずかしい
(1) 冷蔵・暖房は必要な時だけつける			
(2) 見ていない時や他のことをする時はテレビを消す			
(3) ヘヤを出す時はあかりを消す			
(4) 冷蔵庫のとびらは、用事が終わったらずくに閉める			
(5) シャワーや水は流しっぱなしにしない			
(6) お風呂は冷めないうちに続けて入る			
(7) 食事は好き嫌いをせず、残さず食べる			
(8) ごみの少ない生活をする			
(9) ごみはルールにしたがって分ける (ビン・カン・ペットボトルなどは資源ごみに出す)			
(10) 出かけるときは水筒やマイボトルを持って行く			

みえ環境フェアは何回目ですか？ (初めて ・ 2回目 ・ 3回以上)

今日のこのイベントは何で知りましたか？
(学校からのチラシ ・ 新聞 ・ TV ・ ラジオ ・ その他)

学年 幼(保)園 ・ 1年 ・ 2年 ・ 3年 ・ 4年 ・ 5年 ・ 6年

みえ環境フェア2017

エコライフ診断 記入シート

☆ 自分の家庭で、エコライフがどのくらいできているのか、診断書を作成することができます。

【1】次の取組みができていますか？あてはまる番号に○をつけてください。

	1 できている	2 半分くらい	3 できていない	4 持っていない・関係ない
(1)冷蔵庫のドアの開閉は回数を減らす	1	2	3	4
(2)台所で節水を心がける	1	2	3	4
(3)生ゴミは水分を十分切って出すか、コンポストしている	1	2	3	4
(4)電子レンジや冷蔵庫保存はラップを使わず、ふた付き容器を使用する	1	2	3	4
(5)使い切る分だけお湯を沸かす	1	2	3	4
(6)使っていない部屋の照明はこまめに消す	1	2	3	4
(7)テレビは点けっぱなしにせず、見たい番組のときだけ点ける	1	2	3	4
(8)冷暖房の設定を控えめにする(冷房は28℃、暖房は20℃が目安)	1	2	3	4
(9)物は大切に、長く使うように心がける	1	2	3	4
(10)家族で「省エネ」「リサイクル」「環境問題」などの話をする	1	2	3	4
(11)シャワーで使用するお湯を少なくするよう気をつける	1	2	3	4
(12)お風呂はさめないうちに、家族が続けて入る	1	2	3	4
(13)お風呂の残り湯を、洗濯や庭の水やり利用する	1	2	3	4
(14)掃除機をかける前に、まず部屋を片づける	1	2	3	4
(15)洗濯は量をまとめて行い、洗濯回数を減らすようにする	1	2	3	4
(16)洗剤を適量確認して使用する	1	2	3	4
(17)買い物のときは買い物袋を持参する	1	2	3	4
(18)エコマーク商品など環境にいい商品を意識的に選んで購入する	1	2	3	4
(19)リサイクルや、各自治体の分別収集のルールを守る	1	2	3	4
(20)近い所へは徒歩や自転車を使い、自動車の使用はひかえる	1	2	3	4

【2】一ヶ月のおおよそ(平均)の光熱費を記入してください。

電気代	ガス代	灯油代	ガソリン代	オール電化
円	都市ガス 円	LPガス 円	円	はい・いいえ

【3】あなたの家族人数と、苗字等をご記入ください。

人数	苗字またはニックネーム
人	

【4】鉄道やバスを利用しやすい地域ですか

はい・いいえ

【5】みえ環境フェアは何回目ですか？

初めて ・ 2回目 ・ 3回目以上

【6】今日のこのイベントは何で知りましたか？

チラシ、ポスター ・ 新聞 ・ TV ・ ラジオ ・ その他()

資料3-1のエコライフ診断書 <http://www.shinsei.or.jp/eco/2016-2017>

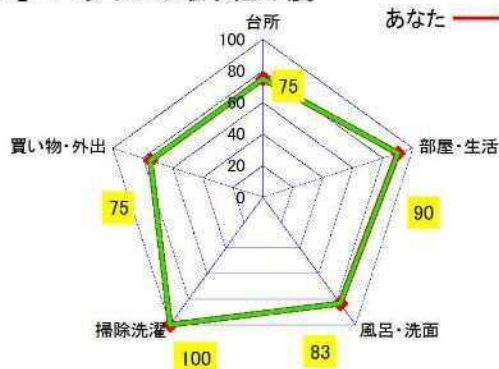
エコライフチェック三重

2017年12月10日

エコライフ診断書

三重 太郎 様

【1】エコライフの取り組み度



取り組み項目を、「台所」「部屋・生活」「風呂・洗面」「掃除洗濯」「買い物・外出」の5種類に分類して、得点を左のグラフにしてみました。5角形が大きいほど、よく取り組んでいることを示しています。

部屋・生活、掃除洗濯についてよく取り組んでいます。

「エコマーク商品など環境にいい商品意識的に選んで購入する」、「シャワーで使用するお湯を少なくするよう気をつける」といった取り組みをすすめてみてください。

【2】光熱費・ガソリン代の標準との比較



光熱費・ガソリン代を津市郊外の4人家族の標準と比較しました。

	標準の	評価
電気	1.5倍	多め
ガス	0.7倍	やや少なめ
灯油	0倍	少なめ
ガソリン	1.3倍	ふつう

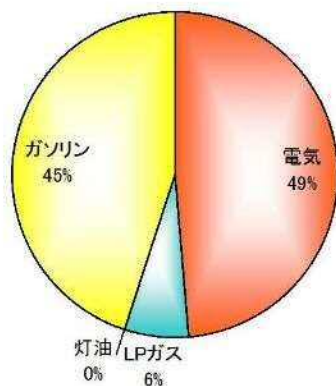
【3】二酸化炭素排出量

あなたの家庭の1ヶ月の生活で出てくる二酸化炭素は

重さは **723.5 kg**

2Lペットボトル **175,800 本分**

4人家族標準の **1.0 倍**



あなたの家庭では、4人家族標準と比べて、1倍の二酸化炭素が出ています。この中でいちばん割合が多いのは、電気です。家庭全体の48.7%を占めています。

二酸化炭素は、地球温暖化の大きな原因です。現在もすでに、世界中で氷河が溶けたり、海面が上昇する現象が起っています。将来の子どもたちのためにも、少しでも排出量を減らしましょう。

資料4 子供用アンケート

防ごう地球温暖化【できることから始めよう】

◆日時 平成 年 月 日

◆場所 幼稚園・小学校

幼稚園	1年	2年	3年	4年	5年	6年	男・女
-----	----	----	----	----	----	----	-----

学年に○をしてください

今日の授業で学んだことを地球温暖化防止にいかしましょう

	①そうしたい	②できるだけしたい	③むずかしい
(1) 冷房・暖房は必要な時だけつける			
(2) 見ていない時や他のことをする時はテレビを消す			
(3) ヘヤを出す時はあかりを消す			
(4) 冷蔵庫のとびらは、用事がおわったらすぐに閉める			
(5) シャワーや水は流しっぱなしにしない			
(6) お風呂は冷めないうちに続けて入る			
(7) 食事は好き嫌いをせず、残さず食べる			
(8) ごみの少ない生活をする			
(9) ごみは住んでいるまちのルールにしたがって分ける (ビン・カン・ペットボトルなどは資源ごみに出す)			
(10) 出かけるときは水筒やマイボトルを持って行く			

今日の授業について

(1) 今日、いろいろやったことはどうでしたか？

① 楽しかった ② 普通 ③ 楽しくなかった

(2) 先生の説明はどうでしたか？

① よくわかった ② 半分ぐらいわかった ③ わかりにくかった

(3) 時間はどうでしたか？

① ちょうど良い ② 少し長すぎる ③ 短い

今日の授業で思ったこと

三重県地球温暖化防止活動推進センター

平成 29 年度 二酸化炭素排出抑制事業
地域における地球温暖化防止活動促進事業

報告書

作成 平成 30 年 3 月

〒510-0304 三重県津市河芸町上野 3258 番地
一般財団法人 三重県環境保全事業団
(三重県地球温暖化防止活動推進センター)

TEL059-245-7517 FAX059-245-7518

E-mail mccca@mec.or.jp

URL <http://www.mec.or.jp/ondan/>